








湯布院駐屯地浄化槽ブロワーオーバーホール

件名	湯布院駐屯地浄化槽ブロワーオーバーホール						
図面名称	表紙						
縮尺	—	図面番号	1 / 3	作成年月日	令和4年12月7日		
業務隊長		管理科長		営繕班長		給排水係長	
				企画係長		施設管理	入枚
				管財		作成者	
陸上自衛隊 湯布院駐屯地業務隊 管理科							

(2) 整備内容
 アイ ルーツブロワー：アンレットBS-125型（2台分）

No.	品名	数量	備考
1	修理部品キット	2台分	アンレット推奨品
2	プラグ（ギヤケース用）	2個	
3	芯金・ウレタン	2個	
4	Vベルト	6本	
5	チャッキ弁	2個	
6	圧力計	2個	
7	塗装	1式	

アイ ルーツブロワー：アンレットBH-50型（1台分）

No.	品名	数量	備考
1	修理部品キット	1台分	アンレット推奨品
2	プラグ（ギヤケース用）	1個	
3	吸込サイレンサー	1個	
4	Vベルト	2本	
5	チャッキ弁	1個	
6	フレキショイント	1個	
7	安全弁	1個	
8	圧力計	1個	
9	塗装	1式	

仕 様 書

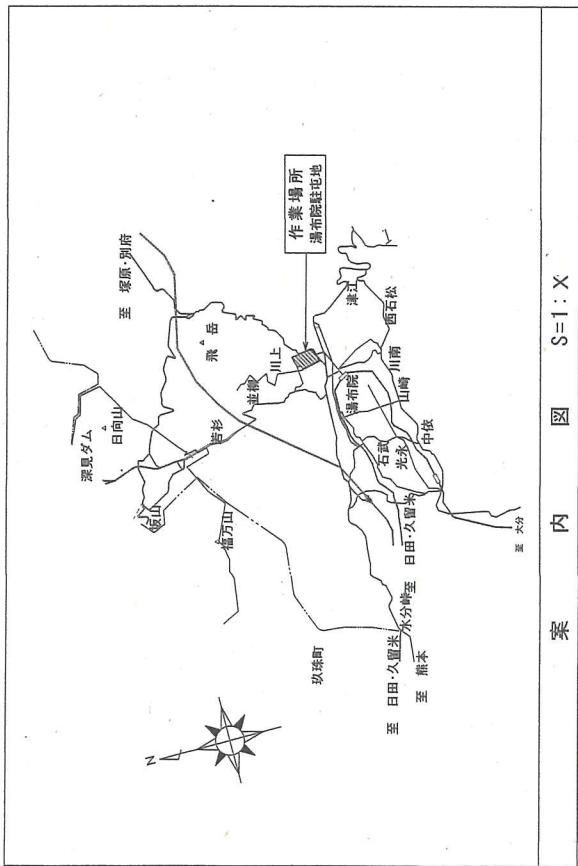
- 1 件 名：湯布院駐屯地浄化槽ブロワーオーバーホール
- 2 場 所：大分県由布市湯布院町上941 陸上自衛隊 湯布院駐屯地
- 3 概 要：浄化槽ブロワーオーバーホール 3台
 (1)アンレット製 BS-125型 2台
 (2)アンレット製 BH-50型 1台
 運転・調整

- 4 一般事項：
- (1) 本作業は、本特記仕様書及び各製造メーカーの機器取扱要領により作業するものとする。
 - (2) 写真は、作業前・作業後・主要な施工段階毎及び係官の指示する箇所を撮影（デジタルカメラ可）し、工事用写真帳に整理し、1部提出する。尚、写真データについては、消失及び情報流出させないよう厳重に管理する。
 - (3) 作業中、他の箇所に汚損又は破損等を及ぼした場合は、速やかに係官に報告するとともに請負者の責任において速やかに現状復旧するものとする。
 - (4) 作業中の安全管理には十分留意し、事故等が発生しないよう万全を期す。また、隊員もしくは部外者に損害を与えた場合、請負者が補償、賠償の責を負うものとする。
 - (5) 本作業に際し、技術的に当然すべき事項については、請負業者の責任において作業するものとする。また、本仕様書及び作業に際し疑義を生じた場合は、係官と協議した後、実施する。
 - (6) 作業中の安全確保には十分留意して現場管理を行うと共に、火災等災害及び事故の防止に努める。
 - (7) 本作業の施工に伴う駐屯地及び建物等施設への立入り、その他制限事項等は、当駐屯地の諸規則に従うこととし、必要の都度係官から指示する。
 - (8) 工事で発生した金属発生材については、発生材調書を作成の上、係官の指示する場所へ集積する。
- 5 特記事項：
- (1) 本作業で使用する材料は、使用する前に材料検査簿に基づき係官の検査を受け、合格品のみ使用すること。なお、使用材料は全て新品とする。
 - (2) 整備項目の整備内容に塗装と記載しているブロワーについては、本体等の塗装を行うこと。
 - (3) 官側の電気・水廻りを使用する場合は、使用した料金を徴収する。
 - (4) 作業実施日は、事前に係官と打ち合わせするものとする。
 - (5) 作業終了後、係官立会いのもと必ず該運転を実施して正常運転を確認するものとする。
 - (6) 作業終了後、整備結果報告書を作成し2部提出するものとする。

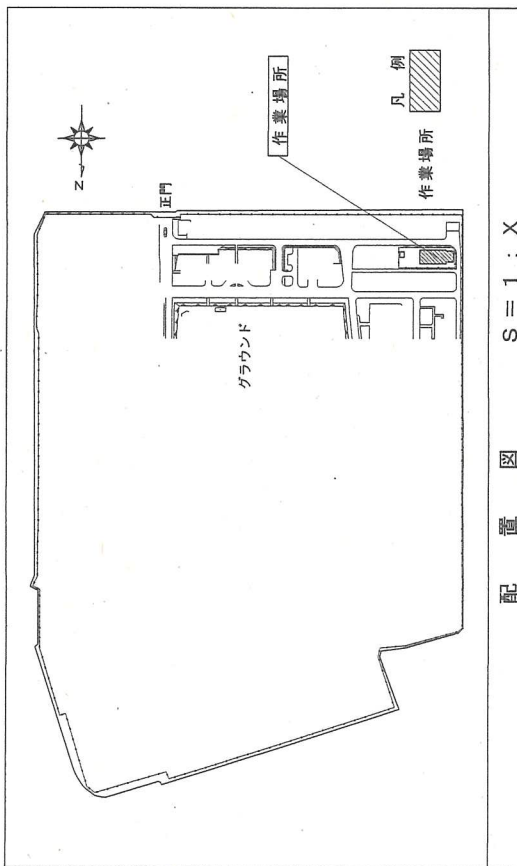
6 整備項目：
 (1) 機種

No.	品名	メーカー名	型式	数量	備考
1	ルーツブロワー	アンレット	BS-125型	2台	
2	ルーツブロワー	アンレット	BH-50型	1台	

件名	湯布院駐屯地浄化槽ブロワーオーバーホール		
図面名称	仕様書		
縮尺	—	図面番号	2 / 3
		作成年月日	令和4年12月7日
陸上自衛隊 湯布院駐屯地業務隊 管理科			



案 内 図 S=1 : X



配 置 図 S = 1 : X

件 名	湯布院駐屯地浄化槽プロジェクトオーバーホール		
図面名称	案内図・配置図		
縮 尺	—	図面番号 3 / 3	作成年月日 令和4年12月7日
陸上自衛隊 湯布院駐屯地業務隊 管理科			